【別表2－2】 各室の要求水準（建築関係）

						B. 建築関係																																					
						(a) 内装仕上								(b) 建具（内部建具）																													(c) その他の特殊要件（建築関係全般）
						(1) 床	(2) 幅木	(3) 壁	(4) 天井	(5) 天井ルーバー	(6) 間仕切壁遮音性能（音響透過損失）	(7) 暗室仕様	(8) その他の特殊要件（内装関係）	(1) 片開き戸（D1／引き戸）							(2) 親子開き戸（D2）						(3) 両開き戸（D3）							(4) 間仕切扉									(5) その他の特殊要件（建具関係）	
														扉種別	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	数量	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	数量	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	数量	扉種別	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	設置箇所	数量		
棟	階	部局等	専攻等	室番号	室名						dB									箇所						箇所						箇所								箇所		
J3	2-3F	―	―	―	風除室	タイル	―	―	―	―	―	―	壁材料は透過性のあるものとし、外部には意匠性に配慮した庇を設置。	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	自動ドア（ガラス製引き分け扉）とする。 ※出入管理装置対応	―
J3	2-3F	―	―	―	エントランスホール・郵便コーナー・吹抜階段	タイル	VH	EP	RW	―	―	―	外部に面する壁材料は透過性のあるものとする。	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
J3	2-20F	―	―	―	エレベーターホール	タイル	VH	EP	RW	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
J3	6-20F	―	―	―	研究者交流スペース	TC	VH	EP	RW	―	―	―	外部に面する壁材料は透過性のあるものとする。セミオープンな利用が出来るよう計画する。	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
J2	2-20F	―	―	―	男子トイレ	―	―	―	―	―	―	―	小便器設置及びサイン変更により、女子トイレ→男子トイレに改修する。	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
J3	2-20F	―	―	―	女子トイレ	VS	VH	EP―G	GB―R	―	55程度	―	―	D1	一般	一般	一般	型	空	必要数	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	給気ガラリ	―
J3	2-20F	―	―	―	緊急シャワー	GR	立上	FK	FK	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
J3	2-20F	―	―	―	給湯室	VS	VH	FK	GB―R	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
J3	2-20F	―	―	―	多目的トイレ	VS	VH	FK	GB―R	―	55程度	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	自動引き戸（表示付き）	―
J3	2-20F	―	―	―	特別避難階段室	VS	VH	EP	RW	―	―	―	―	D1	特防	一般	一般	透明	一般	必要数	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	特定防火設備	―
J3	2-20F	―	―	―	附室	VS	VH	EP	RW	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	特防	一般	無	―	―	必要数	―	―	―	―	―	―	―	―	―	特定防火設備 （常時開・煙感知器連動） 排煙設備	―

【別表2－2】 各室の要求水準（建築関係）

						B. 建築関係																																		
						(a) 内装仕上								(b) 建具（内部建具）																										(c) その他の特殊要件（建築関係全般）
						(1) 床	(2) 幅木	(3) 壁	(4) 天井	(5) 天井ルーバー	(6) 間仕切壁遮音性能（音響透過損失）	(7) 暗室仕様	(8) その他の特殊要件（内装関係）	(1) 片開き戸（D1／引き戸）							(2) 親子開き戸（D2）						(3) 両開き戸（D3）						(4) 間仕切扉								(5) その他の特殊要件（建具関係）	
														扉種別	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	数量	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	数量	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	数量	扉種別	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	設置箇所	数量		
棟	階	部局等	専攻等	室番号	室名						dB									箇所						箇所						箇所								箇所		
J3	2-20F	ー	ー	ー	附室前室	VS	VH	EP	RW	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	特防	SAT	一般	透明	電気	必要数	特防	一般	無	ー	ー	必要数	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	D3は常時開・煙感知器連動D2は出入管理装置対応	ー
J3	2-20F	ー	ー	ー	廊下	VS	VH	EP	RW	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	一般	一般	框	透明	電気	必要数	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	廊下と渡り廊下を区分する框ドアによりセキュリティーゾーンを形成する。
J3	4-20F	ー	ー	ー	渡り廊下	VS	VH	EP	RW	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
J3	4-20F	ー	ー	ー	4-20F常用階段室	VS	VH	EP	RW	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
J3	2-20F	ー	ー	ー	PS	防塵	VH	ー	ー	ー	ー	ー	ー	D1	一般	一般	無	ー	PS	必要数	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	扉種別は必要に応じて変更可能片面フラッシュ戸を標準とする。	ー
J3	2-20F	ー	ー	ー	EPS	防塵	VH	ー	ー	ー	ー	ー	ー	D1	一般	一般	無	ー	PS	必要数	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	扉種別は必要に応じて変更可能片面フラッシュ戸を標準とする。	ー
J3	2-20F	ー	ー	ー	室外機置場	GR	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	一般	SAT	無	ー	一般	必要数	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
J3	2-20F	ー	ー	ー	メンテナンスバルコニー	GR	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
J3	RF	ー	ー	ー	屋上設備スペース	GR	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	D1	防	SAT	無	ー	一般	必要数	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
J3	RF	ー	ー	ー	EV機械室	塗床	立上	ー	ー	ー	ー	ー	ー	D1	防	SAT	無	ー	一般	必要数	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
J2	2F	共通	ー	204	受付	VS	VH	EP	RW	ー	ー	一般	受付カウンターを設ける	D1	一般	一般	一般	透明	一般	必要数	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	扉種別は必要に応じて変更可能	ー

【別表2－2】 各室の要求水準（建築関係）

| | | | | | | B. 建築関係 | | | | | |

【別表2－2】 各室の要求水準（建築関係）

						B. 建築関係																																				
						(a) 内装仕上								(b) 建具（内部建具）																												(c) その他の特殊要件（建築関係全般）
						(1) 床	(2) 幅木	(3) 壁	(4) 天井	(5) 天井ルーバー	(6) 間仕切壁遮音性能（音響透過損失）	(7) 暗室仕様	(8) その他の特殊要件（内装関係）	(1) 片開き戸（D1／引き戸）							(2) 親子開き戸（D2）						(3) 両開き戸（D3）						(4) 間仕切扉								(5) その他の特殊要件（建具関係）	
														扉種別	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	数量	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	数量	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	数量	扉種別	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	設置箇所	数量		
棟	階	部局等	専攻等	室番号	室名						dB									箇所						箇所						箇所								箇所		
J2	3F	―	―	―	エレベーターホール	タイル	VH	EP	RW	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
J3	3F	―	―	―	ペデストリアンデッキ	タイル	―	―	―	―	―	―	免震エキスパンション機能を有するものとする。 ※既設ドライエリア上部改修が必要	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
J3	4F	ラボ	―	404	レンタルラボ(1)	FVS2	立上	EP	直天	有	55程度	一般	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	防	SAT	一般	透明	電気	1	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
J3	4F	ラボ	―	405	レンタルラボ(2)	FVS2	立上	EP	直天	有	55程度	一般	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	防	SAT	一般	透明	電気	4	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
J3	4F	ラボ	―	406	レンタルラボ(3)	FVS2	立上	EP	直天	有	55程度	一般	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	防	SAT	一般	透明	電気	1	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
J3	4F	ラボ	―	407	レンタルラボ(4)	FVS2	立上	EP	直天	有	55程度	一般	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	防	SAT	一般	透明	電気	2	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
J3	5F	ラボ	―	512	少量危険物保管室	塗床	立上	EP	直天	無	45程度	A1	―	D1	特防	SAT	無	―	一般	3	―	―	―	―	―	―	防	SAT	無	―	電気	1	―	―	―	―	―	―	―	―	―	横浜市火災予防条例による
J3	5F	ラボ	―	513	レンタルラボ(1)	FVS2	立上	EP	直天	有	55程度	一般	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	防	SAT	一般	透明	電気	1	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
J3	5F	ラボ	―	514	レンタルラボ(2)	FVS2	立上	EP	直天	有	55程度	一般	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	防	SAT	一般	透明	電気	2	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
J3	5F	ラボ	―	515	レンタルラボ(3)	FVS2	立上	EP	直天	有	55程度	一般	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	防	SAT	一般	透明	電気	2	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
J3	6F	ラボ	―	611	レンタルラボ(1)	FVS2	立上	EP	直天	有	55程度	一般	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	防	SAT	一般	透明	電気	1	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―

【別表2－2】 各室の要求水準（建築関係）

						B. 建築関係																																				
						(a) 内装仕上								(b) 建具（内部建具）																												(c) その他の特殊要件（建築関係全般）
						(1) 床	(2) 幅木	(3) 壁	(4) 天井	(5) 天井ルーバー	(6) 間仕切壁遮音性能（音響透過損失）	(7) 暗室仕様	(8) その他の特殊要件（内装関係）	(1) 片開き戸（D1／引き戸）							(2) 親子開き戸（D2）						(3) 両開き戸（D3）						(4) 間仕切扉									(5) その他の特殊要件（建具関係）	
														扉種別	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	数量	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	数量	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	数量	扉種別	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	設置箇所	数量		
棟	階	部局等	専攻等	室番号	室名						dB									箇所						箇所						箇所								箇所		
J3	6F	ラボ	－	612	レンタルラボ(2)	FVS 2	立上	EP	直天	有	55 程度	一般	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	防	SAT	一般	透明	電気	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
J3	6F	ラボ	－	613	レンタルラボ(3)	FVS 2	立上	EP	直天	有	55 程度	一般	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	防	SAT	一般	透明	電気	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
J3	6F	ラボ	－	614	レンタルラボ(4)	FVS 2	立上	EP	直天	有	55 程度	一般	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	防	SAT	一般	透明	電気	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
J3	7F	応セラ研	－	708	コピー室	VS	VH	EP	RW	－	45 程度	一般	－	－	－	－	－	－	－	－	一般	一般	一般	透明	一般	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
J3	7F	応セラ研	－	709	教員室(1)	VS	VH	EP	RW	－	45 程度	一般	－	D1	一般	一般	一般	透明	一般	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
J3	7F	応セラ研	－	710	学生室(1)	VS	VH	EP	RW	－	45 程度	一般	－	D1	一般	一般	一般	透明	一般	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
J3	7F	応セラ研	－	711	ゼミ室	VS	VH	EP	RW	－	55 程度	一般	－	－	－	－	－	－	－	－	一般	一般	一般	透明	一般	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
J3	7F	生命理工	分子生命	712	多目的実験室(1)	FVS 2	立上	EP	直天	有	45 程度	一般	－	D1	防	一般	一般	透明	一般	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
J3	7F	生命理工	分子生命	713	多目的実験室(2)	FVS 2	立上	EP	直天	有	45 程度	一般	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	防	SAT	一般	透明	一般	1	－	－	－	－	－	－	－	－	出入口扉裏にガスボンベ設置のため、扉位置をずらす。	－
J3	7F	応セラ研	－	714	学生室(2)	VS	VH	EP	RW	－	45 程度	一般	－	D1	一般	一般	一般	透明	一般	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	D1	一般	一般	一般	透明	一般	窓側	1	間仕切扉D1は空錠	－
J3	7F	応セラ研	－	715	学生室(3)	VS	VH	EP	RW	－	45 程度	一般	－	D1	一般	一般	一般	透明	一般	1	一般	一般	一般	透明	一般	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

【別表2－2】 各室の要求水準（建築関係）

| | | | | | | B. 建築関係 | | | | | |

【別表2－2】 各室の要求水準（建築関係）

						B. 建築関係																																						
						(a) 内装仕上								(b) 建具（内部建具）																														(c) その他の特殊要件（建築関係全般）
						(1) 床	(2) 幅木	(3) 壁	(4) 天井	(5) 天井ルーバー	(6) 間仕切壁遮音性能（音響透過損失）	(7) 暗室仕様	(8) その他の特殊要件（内装関係）	(1) 片開き戸（D1／引き戸）							(2) 親子開き戸（D2）						(3) 両開き戸（D3）						(4) 間仕切扉								(5) その他の特殊要件（建具関係）	
														扉種別	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	数量	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	数量	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	数量	扉種別	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	設置箇所	数量		
棟	階	部局等	専攻等	室番号	室名						dB									箇所						箇所						箇所								箇所		
J3	9F	生命理工	生物プロ	914	学生室(1)	VS	VH	EP	RW	—	45程度	一般	—	D1	一般	一般	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	D1	一般	一般	一般	透明	一般	廊下側	1	間仕切扉D1は空錠間仕切り壁に窓設置（W3000×H800程度、防火設備）	—
J3	9F	生命理工	生物プロ	915	生物有機工学実験室(1)	FVS2	立上	EP	直天	有	45程度	一般	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	防	SAT	一般	透明	電気	1	—	—	—	—	—	—	—	—	出入管理装置対応	—
J3	9F	生命理工	分子生命	916	教員室(2)	VS	VH	EP	RW	—	45程度	一般	—	—	—	—	—	—	—	—	一般	一般	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
J3	9F	生命理工	分子生命	917	学生室(2)	VS	VH	EP	RW	—	45程度	一般	—	—	—	—	—	—	—	—	一般	一般	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ガス湯沸器の室外機用配管経路確保	—
J3	9F	生命理工	分子生命	918	構造生物学実験室	FVS2	立上	EP	RW	—	45程度	一般	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	防	SAT	一般	透明	一般	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
J3	9F	生命理工	分子生命	919	細胞培養室	FVS2	立上	EP	RW	—	45程度	一般	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	防	SAT	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	P2実験室対応（出入口表示等）
J3	9F	生命理工	生物プロ	920	生物有機工学実験室(2)	FVS2	立上	EP	RW	—	45程度	一般	—	引戸	防	一般	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	防	一般	框	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	引戸とD3間に窓設置（できるだけ915との間仕切壁に開放感を持たせる）	—
J3	10F	生命理工	共通	1014	コピー室	VS	VH	EP	RW	—	45程度	一般	—	—	—	—	—	—	—	—	一般	一般	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
J3	10F	生命理工	生物プロ	1015	共通機器室	FVS2	立上	EP	直天	有	45程度	一般	—	—	—	—	—	—	—	—	防	SAT	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
J3	10F	生命理工	分子生命	1016	細胞工学無菌室	FVS2	立上	EP	RW	—	45程度	A2	—	—	—	—	—	—	—	—	防	SAT	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	P2実験室対応（出入口表示等）
J3	10F	生命理工	分子生命	1017	学生室	VS	VH	EP	RW	—	45程度	一般	—	D1	一般	一般	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	D1	一般	一般	一般	透明	一般	廊下側	1	1018側間仕切り壁に窓設置（W3000×H1100程度）	—

【別表2－2】 各室の要求水準（建築関係）

| | | | | | | B. 建築関係 | | | | | |

【別表2－2】 各室の要求水準（建築関係）

						B. 建築関係																																			
						(a) 内装仕上								(b) 建具（内部建具）																											(c) その他の特殊要件（建築関係全般）
						(1) 床	(2) 幅木	(3) 壁	(4) 天井	(5) 天井ルーバー	(6) 間仕切壁遮音性能（音響透過損失）	(7) 暗室仕様	(8) その他の特殊要件（内装関係）	(1) 片開き戸（D1／引き戸）							(2) 親子開き戸（D2）						(3) 両開き戸（D3）						(4) 間仕切扉								(5) その他の特殊要件（建具関係）	
														扉種別	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	数量	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	数量	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	数量	扉種別	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	設置箇所	数量		
棟	階	部局等	専攻等	室番号	室名						dB									箇所						箇所						箇所								箇所		
J3	12F	像情報工	―	1213	実験室	FVS 2	立上	EP	GW	無	55 程度	A2	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	防	SAT	一般	AP	一般	2	―	―	―	―	―	―	―	―	―	クレーンレール設置（H−200×100 L=3.5m）1t 電動ホイストクレーン用
J3	12F	像情報工	―	1214	教員室(1)	TC	VH	EP	RW	―	55 程度	一般	―	D1	一般	SAT	一般	透明	一般	1	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
J3	12F	像情報工	―	1215	教員室(2)	TC	VH	EP	RW	―	55 程度	一般	―	D1	一般	SAT	一般	透明	一般	1	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
J3	12F	像情報工	―	1216	教員室(3)	TC	VH	EP	RW	―	55 程度	一般	―	D1	一般	SAT	一般	透明	一般	1	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
J3	12F	像情報工	―	1217	学生室	TC	VH	EP	直天	無	55 程度	一般	将来間仕切部分の天井裏に遮音壁設置	―	―	―	―	―	―	―	一般	SAT	一般	透明	一般	2	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
J3	12F	像情報工	―	1218	物性評価室	FVS 2	立上	EP	GW	無	55 程度	一般	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	防	SAT	框	透明	電気	1	―	―	―	―	―	―	―	―	出入管理装置対応	―
J3	13F	総合理工	創造エネ	1313	資料室	TC	VH	EP	RW	無	45 程度	一般	―	D1	一般	一般	一般	透明	一般	1	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
J3	13F	総合理工	創造エネ	1314	実験室(1)	FVS 2	立上	EP	RW	有	45 程度	一般	―	D1	防	SAT	一般	透明	一般	1	―	―	―	―	―	―	防	SAT	一般	透明	一般	1	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
J3	13F	総合理工	共通	1315	共通機器室	FVS 2	立上	EP	RW	有	45 程度	一般	―	D1	防	一般	一般	透明	一般	1	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	現段階で使用用途未定のため、記入内容は全て想定
J3	13F	総合理工	創造エネ	1316	教員室	VS	VH	EP	RW	―	45 程度	一般	―	D1	一般	一般	一般	透明	一般	1	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
J3	13F	総合理工	創造エネ	1317	学生室	VS	VH	EP	RW	―	45 程度	一般	―	―	―	―	―	―	―	―	一般	一般	一般	透明	一般	1	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―

【別表2－2】 各室の要求水準（建築関係）

						B. 建築関係																																			
						(a) 内装仕上								(b) 建具（内部建具）																											(c) その他の特殊要件（建築関係全般）
						(1) 床	(2) 幅木	(3) 壁	(4) 天井	(5) 天井ルーバー	(6) 間仕切壁遮音性能（音響透過損失）	(7) 暗室仕様	(8) その他の特殊要件（内装関係）	(1) 片開き戸（D1／引き戸）							(2) 親子開き戸（D2）						(3) 両開き戸（D3）						(4) 間仕切扉								(5) その他の特殊要件（建具関係）	
														扉種別	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	数量	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	数量	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	数量	扉種別	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	設置箇所	数量		
棟	階	部局等	専攻等	室番号	室名						dB									箇所						箇所						箇所								箇所		
J3	13F	総合理工	創造エネ	1318	ゼミ室	TC	VH	EP	RW	—	55程度	A2	—	D1	一般	SAT	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
J3	13F	総合理工	創造エネ	1319	実験室(2)	FVS2	立上	EP	直天	有	55程度	A2	—	D1	防	SAT	一般	AP	一般	1	—	—	—	—	—	—	防	SAT	一般	AP	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
J3	14F	総合理工	共通	1415	教員室(1)	VS	VH	EP	RW	—	45程度	一般	—	D1	一般	一般	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
J3	14F	総合理工	共通	1416	共通実験室(1)	FVS2	立上	EP	直天	有	45程度	一般	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	防	一般	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
J3	14F	総合理工	像情報工	—	1417	計算・実験室	TC	VH	EP	RW	—	45程度	一般	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	防	一般	一般	透明	電気	1	—	—	—	—	—	—	—	—	出入管理装置対応	—
J3	14F	総合理工	共通	1418	セミナー室	TC	VH	EP	RW	—	55程度	一般	—	—	—	—	—	—	—	—	一般	SAT	框	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
J3	14F	総合理工	共通	1419	教員室(2)	VS	VH	EP	RW	—	45程度	一般	—	D1	一般	一般	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
J3	14F	総合理工	共通	1420	共通実験室(2)	FVS2	立上	EP	直天	有	45程度	一般	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	防	一般	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
J3	15F	総合理工	材料物理	1512	実験室(1)	FVS2	立上	EP	直天	有	45程度	一般	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	防	一般	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
J3	15F	総合理工	材料物理	1513	実験室(2)	FVS2	立上	EP	直天	有	45程度	一般	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	防	一般	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
J3	15F	総合理工	材料物理	1514	実験室(3)	FVS2	立上	EP	直天	有	45程度	一般	—	—	—	—	—	—	—	—	防	SAT	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【別表2－2】 各室の要求水準（建築関係）

| | | | | | | B. 建築関係 | | | | | |

【別表2－2】 各室の要求水準（建築関係）

						B. 建築関係																																				
						(a) 内装仕上								(b) 建具（内部建具）																												(c) その他の特殊要件（建築関係全般）
						(1) 床	(2) 幅木	(3) 壁	(4) 天井	(5) 天井ルーバー	(6) 間仕切壁遮音性能（音響透過損失）	(7) 暗室仕様	(8) その他の特殊要件（内装関係）	(1) 片開き戸（D1／引き戸）							(2) 親子開き戸（D2）						(3) 両開き戸（D3）							(4) 間仕切扉									(5) その他の特殊要件（建具関係）	
														扉種別	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	数量	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	数量	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	数量	扉種別	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	設置箇所	数量		
棟	階	部局等	専攻等	室番号	室名						dB									箇所						箇所						箇所								箇所		
J3	16F	総合理工	物理創造	1617	教員室(1)	VS	VH	EP	RW	—	45程度	一般	—	D1	一般	一般	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
J3	16F	総合理工	物理創造	1618	教員室(2)	VS	VH	EP	RW	—	45程度	一般	—	D1	一般	一般	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	D1	一般	SAT	一般	AP	一般	廊下側	1	1619側にD1設置	—
J3	16F	総合理工	物理創造	1619	学生室(3)	VS	VH	EP	RW	—	45程度	一般	—	D1	一般	一般	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	D1	防	SAT	一般	透明	一般	廊下側	1	1620側にD1設置	—
J3	16F	総合理工	物理創造	1620	物性測定室	FVS2	立上	EP	直天	有	55程度	一般	—	D1	防	SAT	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
J3	17F	総合理工	物理創造	1711	協力分野実験室(1)	FVS2	立上	EP	RW	—	45程度	一般	—	D1	防	SAT	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	防	SAT	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
J3	17F	総合理工	物理創造	1712	共同PJ室	FVS2	立上	EP	直天	有	45程度	一般	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	防	一般	一般	透明	電気	1	—	—	—	—	—	—	—	—	出入管理装置対応	メンテナンスバスコニーにロータリーポンプ、冷却水設置
J3	17F	総合理工	物理創造	1713	教員室	VS	VH	EP	RW	—	45程度	一般	—	D1	一般	一般	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
J3	17F	総合理工	物理創造	1714	協力分野実験室(2)	FVS2	立上	EP	直天	有	45程度	A3	暗室仕様については、通常は一般だが、完全暗室として使用する場合有り	D1	防	SAT	一般	透明	一般	1	防	SAT	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	完全暗室時の扉額ふさぎはユーザー側で対応	—
J3	17F	総合理工	物理創造	1715	協力分野実験室(3)	FVS2	立上	EP	RW	—	55程度	一般	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	防	SAT	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
J3	18F	総合理工	知能シス	1811	輪講室	VS	VH	EP	RW	—	45程度	一般	J2-1809と同仕様	—	—	—	—	—	—	—	一般	一般	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	J2-1809と同仕様
J3	18F	総合理工	知能シス	1812	演習室(1)	VS	VH	EP	RW	—	45程度	一般	J2-1809と同仕様	—	—	—	—	—	—	—	一般	一般	一般	透明	一般	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	J2-1809と同仕様

【別表2－2】 各室の要求水準（建築関係）

						B. 建築関係																																				
						(a) 内装仕上								(b) 建具（内部建具）																												(c) その他の特殊要件（建築関係全般）
						(1) 床	(2) 幅木	(3) 壁	(4) 天井	(5) 天井ルーバー	(6) 間仕切壁遮音性能（音響透過損失）	(7) 暗室仕様	(8) その他の特殊要件（内装関係）	(1) 片開き戸（D1／引き戸）							(2) 親子開き戸（D2）						(3) 両開き戸（D3）							(4) 間仕切扉									(5) その他の特殊要件（建具関係）	
														扉種別	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	数量	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	数量	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	数量	扉種別	防火性能	遮音・気密性能	額形状	ガラス	錠	設置箇所	数量		
棟	階	部局等	専攻等	室番号	室名						dB									箇所						箇所						箇所								箇所		
J3	18F	総合理工	知能システム	1813	機器室	VS	VH	EP	RW	－	45程度	一般	J2-1803と同仕様	D1	一般	一般	一般	透明	一般	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	J2-1803と同仕様
J3	18F	総合理工	知能システム	1814	専攻長室	VS	VH	EP	RW	－	45程度	一般	J2-1803と同仕様	D1	一般	一般	一般	透明	一般	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	J2-1803と同仕様
J3	18F	総合理工	知能システム	1815	事務室	VS	VH	EP	RW	－	45程度	一般	J2-1803と同仕様	D1	一般	一般	一般	透明	一般	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	J2-1803と同仕様
J3	18F	総合理工	知能システム	1816	教員室	VS	VH	EP	RW	－	45程度	一般	J2-1804と同仕様	D1	一般	一般	一般	透明	一般	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	J2-1804と同仕様
J3	18F	総合理工	知能システム	1817	学生室	VS	VH	EP	RW	－	45程度	一般	J2-1805と同仕様	D1	一般	一般	一般	透明	一般	1	一般	一般	一般	透明	一般	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	J2-1805と同仕様
J3	18F	総合理工	物理創造	1818	演習室(2)	TC	VH	EP	RW	－	55程度	一般	将来間仕切部分の天井裏に界壁設置	D1	SAT	一般	一般	透明	一般	1	一般	SAT	一般	透明	一般	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
J3	19F	総合理工	人間環境	1906	実験室	VS	VH	EP	直天	無	45程度	一般	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	一般	一般	一般	透明	一般	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
J3	19F	総合理工	人間環境	1907	教員室	TC	VH	EP	RW	－	45程度	一般	－	－	－	－	－	－	－	－	一般	一般	一般	透明	一般	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
J3	19F	総合理工	人間環境	1908	大学院学生室	TC	VH	EP	RW	－	45程度	一般	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	一般	一般	一般	透明	電気	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	出入管理装置対応	－
J3	19F	総合理工	人間環境	1909	連携客員教員室(1)	VS	VH	EP	GB-R	－	45程度	一般	1909-1910-1911の間仕切はスチール製移動間仕切 内装仕上げ色は白で統一 ブラインドはアルミシルバー色	D1	一般	一般	一般	透明	一般	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
J3	19F	総合理工	人間環境	1910	連携客員教員室(2)	VS	VH	EP	GB-R	－	45程度	一般	1909-1910-1911の間仕切はスチール製移動間仕切 内装仕上げ色は白で統一 ブラインドはアルミシルバー色	－	－	－	－	－	－	－	一般	一般	一般	透明	一般	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

【別表2－2】 各室の要求水準（建築関係）

| | | | | | | B. 建築関係 | | | | | |